

通称 民主 (郵1100) 選挙特設 選挙特設 3007994444合行

The Democratic Party of Japan

民主
PRESS MINSHU

号外Vol.2

**出来ることから
コツコツと**

民主党プレス民主編集部
〒100-0014
東京都千代田区永田町1-11-1
TEL 03-3553-9988 (代表)
FAX press@dpj.or.jp
http://www.dpj.or.jp

2015年統一地方選挙

船橋市議選挙 民主党公認決定!

子育て世代
働く世代への支援を!

(詳しい政策は中面をご覧ください)



(36歳)

みつはし
三橋さぶろう

みつはし 三橋さぶろうプロフィール

- 1978年 長野県生まれ (36歳)
- 2001年 中央大学商学部卒業
株式会社カネボウ勤務
江東区健康スポーツ公社に勤務
- 2008年 衆議院議員 野田佳彦秘書
- 2011年 衆議院議員 若井康彦公設秘書
- 特技：クロスカントリースキー
1998年長野オリンピックボランティアスタッフ
2002年ソルトレイクシティ・パラリンピック日本
代表コーチ、他
- 家族：妻、息子

ボランティアのお願い

三橋さぶろうと一緒に活動していただけるボランティア
スタッフを募集しています。ご連絡お待ちしております。

わたしたちで素晴らしい船橋のまちをつくりましょう!

お名前

ご住所

TEL

FAX

連絡先
三橋事務所

mituhashisaburo@gmail.com
TEL : 070-5360-3260 FAX : 050-3488-3190

1. 子育て世代、働く世代への支援を!

子育て支援策は小さな政策の一分野ではなく、**持続可能な社会をつくるための基盤となる重要テーマ**だと私は考えているのです。

こうした考えの下、私は「限りある財源の中からいかに有効な子育て支援策を打ち出していくか」に全力



■子どもたちに必要な公園緑地の整備を!

千葉県の一人あたりの都市公園の面積は6.6㎡に対し、船橋市の一人当たりの公園面積2.99㎡と半分以下の広さしかありません。子どもたちが思いっきり遊べる場所を作ります。公園は防災の観点からも大切な場所です。公園整備に取り組みます。

■子ども・子育て支援新制度に十分な対応を!

平成27年4月から「子ども・子育て支援新制度」がスタートします。この制度は認定子ども園の普及や子育て支援の量の拡充や質の向上を進める国の政策です。船橋市も効果的に活用できるように働きかけていきます。

■子どもの貧困対策!

近年、子どもの貧困が問題になっています。平成25年 国民生活基礎調査では子どもの16.3% (約6人に1人) が貧困状態だという結果が出ています。ひとり親家庭の子どもではその半数が貧困だとも言われています。船橋市内の現状を早急に改善し、しっかりとした対応ができる体制をつくります。

■児童虐待から子どもを守る!

児童虐待は年々増加しています。船橋市も例外ではありません。子どもたちを守るため船橋市独自の児童相談所設置を含むあらゆる方策に取り組みます。



次号以降で詳しく特集!

みっはし 三橋さぶろうの重点政策

2. シルバー世代や障がいのある方が安心して生活できるまちの実現!
3. 徹底した情報公開で市民に開かれた行政に!
4. 防犯・防災(減災)への対策強化!
5. 信頼される市議会に!



来年春千葉県会議員選挙
野田たけひこ(船橋市議会議員4期)
の公認決定!

昭和36年 誕生、59年 法政大学卒業、千葉信用金庫入社、62年 野田佳彦千葉県議会議員の私設秘書、平成5年 野田佳彦衆議院議員の公設第一秘書、11年 船橋市議会議員選挙に初当選、23年 4期目当選